

鎌倉市内で活動する市民団体の実態に関するアンケート

令和元年8月

鎌倉市市民生活部地域のつながり課

この調査は、つながる鎌倉条例制定に伴い、鎌倉市内の公益的な活動を行っている団体の活動状況を定期的に把握し、持続可能な活動基盤整備のための基礎資料とすることを目的としています。

現在、つながる鎌倉条例をより実効性の高い条例とするために指針づくりを行っていることから、市民団体の現状や課題、ニーズを把握し、活動環境を充実させていきたいと考えています。

ご多忙とは存じますが、趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. この調査票は、上記目的以外に使用することはありません。また、調査結果は統計的に処理し、個別団体の内容が公表されることはありません。
2. ご回答は、団体の代表者または団体の活動全体を把握されている方をお願いします。
3. 各設問では、当てはまる番号に○をつけ、() 内や枠内に該当する事項を具体的にご記入ください。
4. 記入したアンケート用紙（本調査票）は、**令和元年9月30日（月）**までに、同封の返信用封筒に入れてご投函ください。（切手は不要です。）
5. 調査内容等、不明な点がございましたら、下記担当者へお問い合わせください。

※この調査票は、鎌倉市内で公益的な活動を行っている団体にお送りしていますが、万が一、該当しない場合は、この調査票は破棄してください。

※「つながる鎌倉条例」とは

市民活動及び協働の活性化に必要な環境を整え、魅力と活力にあふれる地域社会の実現に寄与することを目的として、市民活動の推進に関する基本理念及び施策の基本となる事項を定めた条例です。

【問い合わせ先・連絡先】

鎌倉市市民生活部地域のつながり課 齋藤・大島

〒248-8686 鎌倉市御成町 18 番 10 号

Tel : 0467 - 23 - 3000 (内線 2311・2582) Fax : 0467 - 23 - 8700

E - mail:npo@city.kamakura.kanagawa.jp

1 貴団体について（基本情報・課題等）お伺いします

① 団体の基本情報についてご記入ください。

団体名	※法人格も記載してください		代表者名	
			担当者名	
連絡先	〒 ()		電話	TEL () -
			FAX	FAX () -
	氏名		E-mail	
HP	有 ・ 無	URL :		
設立年月日	西暦 _____ 年 _____ 月			

② 団体規模・運営形態について伺います。

(1) 貴団体の会員数は何人ですか。当てはまるもの **1つ** に○をつけてください。

なお、ここでいう会員とは「ボランティアを行う人、サービスを提供する人」を言います。

1. 10人未満	2. 10人以上～30人未満	3. 30人以上～50人未満
4. 50人以上～100人未満	5. 100人以上	

(2) 貴団体の会員の性別・年代別の人数をご記入ください。

男性	人		女性	人		その他	人
10代	人	20代	人	30代	人	40代	人
50代	人	60代	人	70代	人	80代以上	人

(3) 貴団体の会員の職業について、以下の中から **多い職業上位3つ** に○をつけてください。

1. 会社員（事務系）	2. 会社員（技術系）	3. 会社員（その他）	4. 学生
5. 公務員	6. 経営者・役員	7. 自営業	8. 専業主婦
9. 自由業（フリーランス）	10. パート・アルバイト	11. その他（具体的に	）

(4) 貴団体のスタッフの人数について、ご記入ください。

常勤	有給 () 人	無給 () 人
非常勤	有給 () 人	無給 () 人

(5) 貴団体のスタッフが有している資格・経験について、ご記入ください。

記入例 資格…会計士、税理士、簿記○級等／経験…NPO法人の立ち上げ、他団体事務局等

(6) 貴団体は事務所としてどのような場所を利用していますか。当てはまるもの **1つ** に○をつけてください。

1. 事務所はない	2. 個人宅	3. その他（具体的に	）
-----------	--------	-------------	---

(7) 貴団体の貴団体の活動場所について、当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 会員の自宅	2. 団体の事務所	3. 民間の貸し会議室	4. NPOセンター
5. ボランティアセンター		6. 学校	7. 公園・里山
8. その他の公共施設 ()		9. その他 ()	

(8) 貴団体には規約や会則はありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

1. ある 2. 以前はあった 3. ない ()

⇒ 2,3 を回答した団体。現在「ない」理由をご記入ください。

(9) 貴団体には決算・事業報告書を作成していますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

1. 作成している 2. 以前作成していた 3. 作成していない ()

⇒ 2,3 を回答した団体。現在「作成していない」理由をご記入ください。

③ 活動地域・分野について伺います。

(1) 貴団体の活動対象地域について、当てはまるものすべてに○をつけてください。また、主要な活動地域 1つに◎をつけてください。

1. 鎌倉地域	2. 腰越地域	3. 深沢地域	4. 大船地域	5. 玉縄地域
6. 市内全域	7. 県内全域	8. 国内全域	7. 海外を含む地域	8. その他 ()

(2) 貴団体の活動内容について、当てはまるものすべてに○をつけてください。また、主要な活動内容 1つに◎をつけてください。

活動内容	該当する活動 ○	主要な活動 ◎
① 保健、医療または福祉の推進を図る活動		
② 社会教育の推進を図る活動		
③ まちづくりの推進を図る活動		
④ 観光の振興を図る活動		
⑤ 農山漁村または中山間地域の振興を図る活動		
⑥ 学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動		
⑦ 環境の保全を図る活動		
⑧ 災害救護活動		
⑨ 地域安全活動		
⑩ 人権の擁護または平和の活動の推進を図る活動		
⑪ 国際協力の活動		
⑫ 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動		
⑬ 子どもの健全育成を図る活動		
⑭ 情報化社会の発展を図る活動		
⑮ 科学技術の振興を図る活動		
⑯ 経済活動の活性化を図る活動		
⑰ 職業能力の開発または雇用機会の拡充を支援する活動		
⑱ 消費者の保護を図る活動		
⑲ 上記①～⑱の活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言または援助の活動		
⑳ その他 (具体的に)		

(3) 貴団体の活動頻度はどれくらいですか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|-----------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に2～3回 | 3. 週に1回 | 4. 月に1～2回 |
| 5. 2ヶ月に1回 | 6. 年に数回 | 7. 活動していない | |

④ 財政状況について伺います。

(1) 貴団体の過去3年間の収入額をご記入ください。

2016年	円	2017年	円	2018年	円
-------	---	-------	---	-------	---

(2) 貴団体の収入源について、当てはまるものすべてに○をつけてください。また、収入源に占める割合が最も大きいもの1つに◎をつけてください。

- | | | | |
|-------------|----------------|-------------|------------|
| 1. 会費収入 | 2. 会費以外の個人負担 | 3. 事業収入 | 4. 寄附金・協賛金 |
| 5. 市からの委託料 | 6. 市からの補助金・助成金 | 7. 民間からの助成金 | |
| 8. その他（具体的に | | | ） |

(3) 貴団体のおおよその年間支出額について、当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------------------|------------------|-------------------|
| 1. 1万円未満 | 2. 1万円以上5万円未満 | 3. 5万円以上10万円未満 |
| 4. 10万円以上50万円未満 | 5. 50万円以上100万円未満 | 6. 100万円以上500万円未満 |
| 7. 500万円以上1000万円未満 | 8. 1000万円以上 | |

(4) 貴団体の主要な支出項目について、主要なもの上位3つに○をつけてください。

- | | | | | |
|--------|-----------|------------|-------------|-----------------|
| 1. 事業費 | 2. 事務所賃借料 | 3. スタッフ人件費 | 4. 保険料 | 5. ホームページ管理・運営費 |
| 6. 通信費 | 7. 消耗品費 | 8. 業務委託料 | 9. その他（具体的に | ） |

⑤ 広報・情報発信について伺います。

(1) 貴団体が広報に用いているものについて、当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|----------------------------|-------------|-----------|
| 1. 機関紙（誌） | 2. ちらし・ポスター | 3. ホームページ |
| 4. メールマガジン・メーリングリスト等のメール媒体 | 6. その他（具体的に | ） |

(2) 貴団体が情報収集のために日常的に活用しているものについて、当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|----------------------------|-------------|-----------|
| 1. 機関紙（誌） | 2. ちらし・ポスター | 3. ホームページ |
| 4. メールマガジン・メーリングリスト等のメール媒体 | 6. その他（具体的に | ） |

⑥ 他団体との交流について伺います。

(1) 貴団体では他の市民団体や企業等と交流したり、一緒に活動したりしたことはありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-------------------|---------------------|--------------|-----------------|
| 1. 交流はない | 2. 交流がある | 3. 一緒に活動している | 4. 以前は一緒に活動していた |
| 5. 機会があれば一緒に活動したい | 6. 他団体と交流・連携する必要はない | | |

(2) (1) で「2～5」を回答した団体にお聞きします。具体的にはどのような他団体等と交流または活動をしています(した)か。当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 自治会・町内会 2. 市民活動団体（市内） 3. 市民活動団体（市外） 4. 企業
5. 行政 6. 社会福祉協議会 7. 学校 8. その他（ ）

(3) (1) で「6」を回答した団体にお聞きします。それはなぜですか。理由をご記入ください。

⑦ **活動を継続していく上での課題について伺います。**（回答はすべて表1にご記入ください。）

(1) 貴団体が活動を継続していく上での課題について、主要なもの上位3つに○をつけてください。

(2) (1) で○をつけた課題の解決方法としてどのようなことが考えられますか。貴団体が考える解決方法をご記入ください。

(3) (2) で回答した解決方法はどのように実現されるべきだと思いますか。次の中から当てはまるものすべてを選び表に記入してください。

1. 自分たちで 2. 他団体との連携 3. 企業の支援 4. 市の支援
5. その他（具体的に ）

表1 設問⑦(1)～(3)の回答欄

活動を継続していく上での課題	(1)主要なもの3つに○	(2)解決方法（記述）	(3)解決の主体 当てはまるものすべて
1. 特定の個人に責任や作業が集中する			
2. 活動の中心になるリーダーや後継者が育たない			
3. 会員の高齢化			
4. 会員の世代・性別の偏り			
5. 活動の担い手不足			
6. 新しい会員が増えない			
7. 市民から活動に対する理解が得られない			
8. 活動資金・資器材の調達			
9. 活動場所・拠点の確保			
10. 自分たちの活動を広める方法がわからない			
11. 法律、条例、制度、規則等専門知識の不足			
12. 運営や活動のための情報収集			
13. その他（具体的に ）			

⑧ 中間支援組織について伺います。

「中間支援組織」とは、行政と地域の間にとって様々な活動を支援する組織のことをいい、協働を推進する上で、市民と市民、市民と行政、行政と企業との間に立ち、パイプ役として中立的な立場でそれぞれの活動を支援します。組織が持つ、ノウハウやネットワーク、情報などを活用した中間支援業務を行う組織として、その機能と役割が期待されます。

(1) 貴団体は中間支援組織に登録していますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. NPOセンターに登録 | 2. ボランティアセンターに登録 |
| 3. 登録していない | 4. その他（具体的に |

(2) 貴団体は中間支援組織を利用したことがありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

(3) (2)で「1. ある」と回答した団体にお聞きします。どのような内容で利用しましたか。当てはまるものすべてに○をつけてください。また主要な利用内容1つに◎をつけてください。

- | | | |
|--------------------|------------|--------------|
| 1. 印刷機・コピー機の利用 | 2. 会議室等の利用 | 3. ロッカーの利用 |
| 4. 各種活動助成金の情報収集 | 4. 運営相談 | 5. ボランティアの紹介 |
| 6. 市民活動に係る講座・研修の受講 | | |
| 7. その他（具体的に | |) |

(4) (2)で「1. ある」と回答した団体にお聞きします。どれぐらいの頻度で利用していますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|-----------|---------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週に2～3回 | 3. 週に1回 |
| 4. 月に1～2回 | 5. 2ヶ月に1回 | 6. 年に数回 |
| 7. その他（具体的に | |) |

(5) (2)で「1. ない」と回答した団体にお聞きします。それはなぜですか。理由をご記入ください。

(6) 貴団体が中間支援組織に求めていることは何ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|--------------------|----------------|-------------|
| 1. 印刷機・コピー機の利用 | 2. 会議室等の利用 | 3. ロッカーの利用 |
| 4. 各種活動助成金の情報提供 | 5. 運営相談 | 6. 情報誌の発行 |
| 7. 市民活動に係る講座・研修の開催 | 8. ホームページの情報発信 | 9. 何も求めていない |
| 10. その他（具体的に | |) |

(7) NPOセンターに登録している団体の方にお聞きします。現在の中間支援組織（NPOセンター）に満足していますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 1. 満足している | 2. やや満足している | 3. どちらともいえない |
| 4. やや満足していない | 5. 満足していない | |

(8)(7)で「1. 満足している」「2. やや満足している」と回答した団体にお聞きします。それはなぜですか。理由をご記入ください。

(9)(7)で「4. やや満足していない」「5. 満足していない」と回答した団体にお聞きします。それはなぜですか。理由をご記入ください。

2 協働についてお伺いします

(1) 貴団体は、これまで市と関わって事業等を行った経験はありますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | | |
|---------------------|-------------|-----------------|---------|
| 1. 相互提案協働事業 | 2. その他の協働事業 | 3. 後援事業 | 4. 共催事業 |
| 4. 委託事業 | 5. 活動の相談をした | 6. 補助金・負担金を利用した | |
| 7. 相談を受けた、アドバイスを求めた | 8. その他 () | 9. 特にない | |

(2) (1)で「1. 相互提案協働事業」「2. その他の協働事業」と回答した団体にお聞きします。具体的な内容についてご記入ください。

(3) 市との協働を進めるうえで課題と思うことは何ですか。市民活動団体と市それぞれの課題として最も当てはまるもの1つに○をつけてください。

【市民活動団体の課題】

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 協働への意識・意欲が低い | 2. 市政やまちづくりに関する情報不足 |
| 3. 事業を企画する力の不足 | 4. 事業を担う力の不足（組織力・ノウハウ等） |
| 5. 市と話し合う機会がない | 6. その他（具体的に) |

【市の課題】

- | | | |
|-------------------|------------------|--------------|
| 1. 市民活動団体に関する理解不足 | 2. 市の中で連携がとれていない | |
| 3. 協働にふさわしい事業が少ない | 4. 情報提供が不足している | 5. 協働に消極的である |
| 6. その他（具体的に) | | |

(4) 協働によるまちづくりについてどのように考えていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. 積極的に協働によるまちづくりに取り組みたい | 2. 内容によっては取り組みたい |
| 3. 協働の必要性を感じていない | 4. 関心はあるが協働の意義・効果等がわからない |
| 5. その他（具体的に) | |

(5) (4)で「2. 内容によっては取り組みたい」と回答した団体にお聞きします。取り組みたい分野と取り組む条件をご記入ください。

取り組みたい分野	
取り組む条件	

(6) (4) で「2. 協働の必要性を感じない」と回答した団体にお聞きします。それはなぜですか。理由をご記入ください。

3 市民活動・協働の推進（市民活動の輪を広げ、未来につなぐまちづくり）についてお伺いします

① 貴団体の将来ビジョンと課題について伺います。

(1) 10年後、自身の団体はどのようになっていると良いと思いますか。

10年後の貴団体の“ありたい姿”についてご記入ください。

(2) 将来に向けて、不安なこと・妨げになっていることはなんですか。

② 鎌倉市のまちづくりについて伺います。

(1) 市民活動及び協働を推進した結果、将来の鎌倉市はどのようになっていると思いますか。

(2) 貴団体が期待する将来の鎌倉市に向けて、貴団体を通して取組めることは何ですか。

4 その他

市民活動への想いや市へのご意見など、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。